

令和4年1月30日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：医療法人永瀬脳外科内科 小規模多機能ホーム「まほろば」

施設種類：小規模多機能型居宅介護

開催日時：コロナ感染予防の為中止

議案書配布者：

(人数)

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	1人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	2人	益田市職員	1人
第三者委員	1人	施設職員	3人

【議題内容】

1・R3.12月、R4.1月の状況報告

2・その他

1.12月、1月の状況報告

*利用者稼働状況について

12月 契約者数 18名/18名

通い 平均 8.8人 稼働率 73.4%

宿泊 平均 3.8人 稼働率 66.1%

訪問 平均 3.6件

連泊者数 1名

新規 0名 (8/3、8/26) 入院 1名：医師会病院 (12/23～)

終了 1名 (12/26)

1月 契約者数 18名/18名

通い 平均 8.8人 稼働率 73.9%

宿泊 平均 4.0人 稼働率 67.2%

訪問 平均 3.4件

連泊者数 1名

新規 2名 (8/3、8/26)

終了 1名 (1/18)

※連泊者は、徘徊がひどく過去に警察に保護されたことも4回あり独居での生活が難しいため。

◎小規模多機能ホーム「まほろば」は「すみよし」のサテライト型で、登録定員 18 名
通い 1 日定員 12 名、泊まり 6 室 6 名で運営しております。

※ 12 月～入院 1 名：医師会病院（12/23～）

12 月～契約終了者：1 名（12/26）

1 月～新規契約者：2 名（1/12、1/13）

1 月～契約終了：1 名（1/18）

※ 連泊者は、徘徊がひどく過去に警察に保護されたことも 4 回あり独居での生活
が難しいため。

*事故、ヒヤリ、苦情報告

12 月 事故 1 件 ヒヤリ 0 件

1 月 事故 0 件 ヒヤリ 3 件

◎12 月事故：(①12/5 朝の送迎時に在施設職員(1 名)が 9 時頃トイレに席を外し戻った
際にM様の姿がないこと(離棟)に気付く。)

◎対応状況

- ・ 9：15 送迎から戻った職員と一緒に施設内と施設周辺を探索する。
- ・ 9：30 近隣住人の方から「『まほろば』を探す女の人がいたけど探して
いますか、高津小学校の方に向かっていたと思います」と
情報あり。
車で高津小学校まで行き、徒歩で周辺を探索する。姿がない
ため探索範囲を広げる。(翔陽高校～3 丁目～6 丁目～2 丁目
方面)
- ・ 9：45 管理者に連絡、指示をもらい公休者に探索応援要請。
- ・ 9：55 遅番勤務者出勤。日勤職員、遅番職員は施設待機。応援職員
で高津地内及び須子・市原方面を車両と徒歩で探索継続。
- ・ 10：40 施設待機者が向の歩道を歩いているM様の姿を発見、保護す
る。外傷なく、痛みの訴えもなし。「妹の所に行こうと思い歩
いて出た」と話される。

◎1 月事故：0 件

ヒヤリハット：①宿泊利用者様が他の利用者様の歯ブラシを持っているところを発見する。

②連絡帳返し忘れ。③『おでん』についていた『からし』を認識できず
食べられ涙を流されていた)

*活動報告

12 月～クリスマス会（12/23・12/24）、誕生日会（12/21）、おやつ作り（12/7・12/8）

1 月～初詣（1/5～1/7）、新年会（正月遊び）（1/17～1/20）、誕生日会（1/28）

*会議、勉強会

- ・スタッフ会議 12/21、1/25（ご利用者状況・状態確認、業務改善、介護職員に大切なこと）
- ・勉強会 12月～認知症ケアのコミュニケーションについて
1月～身体拘束と虐待について

2. その他

①職員及び人事紹介

- ・嶺田 CW～小規模多機能ホーム『すみよし』から出向(12/22～)

②新型コロナウイルスの対策について

- ・職員のマスクの着用、手指の消毒(手洗い)の徹底及び施設内の消毒の徹底
- ・施設訪問者のマスクの着用と手指消毒の徹底
- ・ボランティアの受け入れの中止や延期(3月より継続中)
- ・感染拡大地域からの帰省者と接触があった場合や往来した場合は2週間程度の自宅待機(自粛)の実施を継続中。
- ・利用者様に『新型コロナウイルス拡大防止に対する対応のお願い』の文章を配付。
- ・職員に『新型コロナウイルス感染の濃厚接触者等に係る対応について』の文章を提示。

◎地域の皆さまへ

①防災訓練

益田広域消防署、アルソックの立ち合いで3月上旬に防災訓練(総合訓練)を計画しております。

②「認知症カフェ」の開催について

昨年3月から新型コロナウイルスの蔓延防止のため休止中。

新型コロナウイルス流行の終息後には再開を考えておりますので皆様方の参加を心よりお待ちしております。

◎委員の皆さまへ

- ・前回の運営推進会議で委員の方から頂いた貴重なご意見により『地域かかわりシート』を無事まとめることもできました。市に提出予定の『サービス評価総括表』は現在作成後には委員の皆さまに了承をいただくために配付を考えております。その節にはご協力の程、宜しく願いいたします。

◎ご意見・質問・ご感想

・市職員様より

いつもお世話になっております。

運営推進会議の資料をいただきまして、ありがとうございます。

また、新型コロナウイルス感染対策の取り組みにご協力いただきましてありがとうございます。

事故報告について、離棟された方は前回の事故報告（10/9、10/23、10/27 発生）と同様の方でしょうか？ほんの少し目を離した時間帯や予期せぬ場面での発生、行動の予測が難しいケースではないかと思えます。その都度、対策は図られていることと思えますが、今一度、職員間での情報共有、引継ぎ、声かけ等再発防止に向けての対策をよろしくお願ひします。

今年に入りまして、オミクロン株の影響で新型コロナウイルスの感染者数が急増しており、市内におきましても連日感染者数が報告されている状況が続いています。これまで以上に、利用者さん、職員の皆さんも気を張り詰めた中での生活が続いていることと思えます。

この状況が一日でも早く終息へ向かうことが望まれますが、今後も利用者さんの健康管理にはお気を付け下さい。

・回答

→10月に3度離棟された方です。居場所の確認には心がけていましたが、職員の昼休み等職員の少ない時間帯に職員通用口側のトイレを使用されそのまま離棟されたと思われます。今回の離棟事故以降は、職員間で居場所情報を共有しトイレに行かれた際はトイレ前で待つようにしました。また、職員通用口は終日施錠するようになりました。

・有識者様より

いつも丁寧なご報告ありがとうございます。行事の写真等、利用者の皆さんの笑顔を拝見することができ、毎回ホッとします。

12月の事故報告についてですが、再発防止に対して検討されたことや実践されていることを教えて頂けたらと思ひます。

近隣の方の情報もあり、地域とどのようにつながっていくか、重要なことだと思ひます。

その後、地域とのつながり・連携について、新たに検討されたこと等、ありましたら教えてください。

・回答

→職員間での検討としては、今回の事案だけではなく 10 月の離棟も含め離棟された時間、出て行った場所等を再度検証してみました。結果、送迎時や職員の昼休み等職員が手薄になる時間であり、出て行った場所は職員通用口である確率が高いことを再度確認しました。

職員が手薄になる時間帯は、興味のある作業を提供する等所在を確認しながら職員間で情報を共有することを徹底しました。

また、出て行った場所が裏の職員通用口から離棟していると思われるため、職員通用口は終日施錠を実施しています。終日の施錠も長時間は難しいと思われるので自動施錠装置の購入も検討しております。

地域とのつながり・連携に対しては特に新たにした検討事項はありません。

※離棟されたこの方は、入院のため 2 月 8 日付で利用がなくなりました。

・民生委員様より

本年度も宜しくお願い致します。益田市内もコロナ感染者が毎日のように数名出て介護の仕事も大変なご苦労がある事と存じます。資料を読ませていただきましたが中々感想や意見は分かりません。

ヒヤリ覧を読んでみますと送迎時は大変だなと思いました。

質問なのですが、利用者稼働の覧で訪問と書いてありますが、これは利用者の家を訪問して介護のお手伝いをされるのですが（ヘルパーさんの様な事でしょうか？）又の機械に教えて下さい。

・回答

→送迎車への乗降時、移動時を含め送迎時は細心の注意を払い対応しております。

『訪問』の作業は、基本的にはヘルパーと同様な作業を行います。当日の勤務者の中から 1 名が自宅訪問となりますので利用者宅への滞在時間が短くなるため作業内容も簡単な掃除や買物(食材や日用品等)になりヘルパーのような食事作りや洗濯、受診介助等の長時間の援助(介護)はできません。